

2018 年 11 月 6 日  
 千代田化工建設株式会社  
 IR・広報・CSR 部

**業績予想及び配当予想の修正に関する  
 電話会議での質疑応答 (2018 年 10 月 31 日発表)**

2018 年 10 月 31 日に開催した、証券アナリスト・機関投資家向け電話会議において、出席者の皆様からいただいた主なご質問と、当社の回答を以下にまとめております。

質問	回答
追加コストについて	
ジョイントベンチャーのパートナーである米国マクダーモット社は、今回の追加コストをバランスシートで、千代田は損益計算書に計上しているが、これはマクダーモット社が旧 CB&I 社買収を会計上のれんで処理していることによる相違か。	ご理解の通りである。
今回発表した追加コストは、四半期毎に計上され、期末に合計すると 980 億円となるのか。第 2 四半期に一括して計上するのか。	全て 2019 年度第 2 四半期に計上する。
バランスシートについて	
今回の影響で純資産が 500 億円程度となる。また、第 1 四半期時点の現預金残高約 780 億円に対して、キャッシュフロー等にも影響があるはず。財務体質の建て直しには具体的にどのようなことを考えているのか。	今後に向けた計画については 11 月 9 日に開催する第 2 四半期決算説明会で説明したい。
今回の損失を受け、自己資本比率はどのようになるのか。	第 2 四半期決算に関わる内容は 11 月 9 日に説明したい。

以上